

2023年度(令和5年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	75.00	16.67	8.33	0.00
女子	75.00	18.75	0.00	6.25

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	58.33	41.67	0.00	0.00
女子	62.50	18.75	18.75	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	50.00	41.67	0.00	8.33
女子	43.75	37.50	6.25	12.50

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	14.83	15.00	38.25	41.67	43.42	9.20	153.33	17.75	51.67	女子	17.06	17.56	43.69	42.06	33.06	9.51	144.00	12.38	55.75

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未滿

重点課題および要因

情意面

・体育の授業は楽しい、やや楽しいと回答した女子児童が81.25%とやや低い。運動に対する苦手意識から、授業での試合への参加や外遊びに対して消極的な児童が多いことが原因と考えられる。

体力面

・男女ともに上体起こし、20mシャトルラン、ボール投げが県平均かつ全国平均未滿である。
・体育の授業で、日常的に体づくり運動(特に、筋力を高める運動や投球技能等)に親しむ機会が不足している。握力についても日常に取り入れているが、

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・総合的な体力向上を目的としたセット運動の中に、筋力を高める運動も追加で取り入れ、体育の授業始めに実施する。
・体育の時間には、自作の「流れ星ボール」を投げるという活動を毎回取り入れ、楽しみながら投球技能を伸ばしていく。
・各活動に応じて個別に目標を設定できるよう学習カードを作成し、個の伸びを記録したり、評価につなげたりする。

体育の授業以外で行う取組内容

・朝の帯タイムや休憩時間を活用し、時期に応じて「かけ足タイム(マラソン大会に向けて)」「なわとびタイム(なわとび大会に向けて)」等を設定し、運動の楽しさを実感できるようにする。
・児童個々が自己の目標を設定した体力づくりカードを作成し、月末に成果を振り返り、次月の目標につなげていく。
・朝の会で簡単な柔軟運動とグーパー運動を継続して行う。(学期に1度、握力の計測を行う。)

2024年度(R6年度)の重点目標値

・「体育の授業は楽しい」と回答した児童の割合を男子90%、女子85%以上にする。
・ボール投げの平均を、男子23m、女子14mにする。